

【第30回世界トランポリン競技選手権大会】11月7日～9日 アメリカ・マイアミ

選考方法

トランポリン競技

- 第一次選考会と最終選考会の2回の選考会にて代表決定する
- 第一次選考会は第1回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会(5月17日～18日)とする
- 最終選考会は全日本体操競技種目別選手権大会時同時開催(7月4日～6日)とする

1. 第一次選考会

- 第1自由演技、第2自由演技、決勝演技の3本合計得点で順位を決定する(決勝進出は8名)
- 第一次選考会1位の選手1名を日本代表に決定する

※選考会1位でも下記の派遣標準得点をクリアしていない場合は決定しない

※最終選考会進出者は、世界選手権代表決定者を除く上位14名と推薦2名(最大)とする

※推薦対象者は、男子SA、Sランク保持者、女子SA、S、Aランク保持者のみとする

※推薦対象者がいない場合は、成績どおり15位、16位選手が最終選考会に進出する

※合計得点が同点となった場合は、下記の順で決定する

① 決勝得点の高い者

- FIG採点規則では、決勝でのタイブレイクは行わないが、本選考については決勝得点が高点の場合、E得点(演技点)の高い者、それでもなお同点の場合はT得点(跳躍時間点)の高い者とする

② 予選順位の高い者

- 予選得点が同点の場合、以下の方法で順位を決定する
 1. 予選第1自由演技のE得点と第2自由演技のE得点の合計得点の高い者
 2. 予選第1自由演技のT得点と第2自由演技のT得点の合計得点の高い者

2. 最終選考会

- 第1、第2自由演技、決勝の合計得点で順位を決定する(決勝進出は8名)
- 最終選考会1位から4位選手(又は5位選手)を日本代表に決定する

※但し、下記派遣標準得点に満たない者は派遣を見送るものとする

※シンクロナイズド競技のみの代表選考会を行わない

※代表選手は最大5名とし、この中からシンクロナイズド競技ペアを選出する

※合計得点が同点となった場合は、下記の順で決定する。

① 決勝得点の高い者

- FIG採点規則では決勝でのタイブレイクは行わないが、本選考については決勝得点が高点の場合、E得点の高い者、それでも同点の場合はT得点の高い者とする

② 予選順位の高い者

- 予選得点が同点の場合、以下の方法で順位を決定する
 1. 予選第1自由演技のE得点と第2自由演技のE得点の合計得点の高い者
 2. 予選第1自由演技のT得点と第2自由演技のT得点の合計得点の高い者



ダブルミニトランポリン、タンブリング競技

- 選考会は第1回全日本ダブルミニ・タンブリング年齢別大会（6月14日～15日）を選考会とする
- 第1、第2パスの2本合計得点で順位を決定する
 - ※最大上位4名を日本代表に決定する
 - ※但し、派遣標準得点に満たない場合は派遣を見送るものとする

派遣標準得点

種目	内 容		
トランポリン	男子	予選・決勝合計得点	157.000
	女子	予選・決勝合計得点	145.000
タンブリング	男子	予選得点	61.600
	女子	予選得点	56.600
ダブルミニ	男子	予選得点	69.000
	女子	予選得点	65.000



【第23回世界トランポリン競技年齢別大会】11月14日～16日アメリカ・マイアミ

選考方法

トランポリン競技

- 選考会は第1回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会（5月17日～18日）とする

選考について

- 第1自由演技、第2自由演技の2本合計得点で順位を決定する
 - ※各年代カテゴリーの上位4名を代表選手として選出する
 - ※但し、派遣標準得点に満たない場合は派遣を見送るものとする
 - ※シンクロナイズドは、選出選手の状況を見て強化本部にて選出するものとする
 - ※17-18歳の部はシニアと同じ第1自由演技で行うため、2種目の難度点を加えた点数である
 - ※合計得点と同点となった場合は、本会制定の「2013-2016 トランポリン採点規則」に基づき、下記の順で決定する。
 - ① 予選第1自由演技のE得点(演技点)と第2自由演技のE得点の合計得点の高い者
 - ② 予選第1自由演技のT得点(跳躍時間点)と第2自由演技のT得点の合計得点の高い者

ダブルミニトランポリン、タンブリング競技

- 選考会は第1回全日本ダブルミニ・タンブリング年齢別大会（6月14日～15日）を選考会とする
- 第1、第2パスの2本合計得点で順位を決定する
 - ※最大上位4名を日本代表に決定する
 - ※但し、派遣標準得点に満たない場合は派遣を見送るものとする
 - ※合計得点と同点となった場合は、本会制定の「2013-2016 トランポリン採点規則」に基づき、下記の順で決定する。
 - ① 予選第1パスのE得点(演技点)と第2パスのE得点(演技点)の合計得点の高い者
 - ② 予選第1パスのE得点の高い者

派遣標準得点

種目		11-12歳	13-14歳	15-16歳	17-18歳
トランポリン	男子	88.000	92.500	95.000	97.000
	女子	84.000	89.000	89.000	91.000
タンブリング	男子	54.100	56.400	56.600	58.600
	女子	53.400	54.100	54.600	55.700
ダブルミニ	男子	59.200	61.000	61.500	63.100



【アジア競技大会】9月17日～10月4日 韓国／仁川

選考方法

トランポリン競技

- 第一次選考会と最終選考会の2回の選考会にて代表決定する
- 第一次選考会は第1回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会（5月17日～18日）とする
- 最終選考会は全日本体操競技種目別選手権大会時同時開催（7月4日～6日）とする

1. 第一次選考会

- 第1自由演技、第2自由演技、決勝演技の3本合計得点で順位を決定する（決勝進出は8名）
- 第一次選考会1位の選手を日本代表に決定する

※合計得点が同点となった場合は、下記の順で決定する

① 決勝得点の高い者

- FIG採点規則では決勝でのタイブレイクは行わないが、本選考については決勝得点が同点の場合、E得点（演技点）の高い者、それでも同点の場合はT得点（跳躍時間点）の高い者とする

② 予選順位の高い者

- 予選得点が同点の場合、以下の方法で順位を決定する

1. 予選第1自由演技のE得点と第2自由演技のE得点の合計得点の高い者
2. 予選第1自由演技のT得点と第2自由演技のT得点の合計得点の高い者

2. 最終選考会

- 第1自由演技、第2自由演技、決勝の合計得点で順位を決定する（決勝進出は8名）
- ※ ~~アジア競技大会出場者は2名を代表に決定する~~
- ※ 男子1位の選手を代表に選出する（女子は選出なし）
- ※ 補欠選手については、最終選考会の結果、男子は2位選手、女子は1位選手とする
- ※ 合計得点が同点となった場合は、第一次選考会と同様の方法で順位を決定する

